

多文化共生通信

～『多文化共生』って何だろう？～

『自分らしさって何だろう？』

だれもが一度は考えたことがあるのではないのでしょうか。「自分らしさ」と言われたら、みなさんは何を思い浮かべますか？趣味、性格、価値観・・・？では、それらは自分で見つけたものですか？だれかが決めた選択肢の中から選んだだけ、という人もいるのではないのでしょうか。

私たちの考え方や行動は、様々な出会いや経験から成り立っています。「自分」の中に、「色々な自分」がいるのです。ということは、全く同じ人なんて存在するのでしょうか？同じであるように見える、同じであるように振舞っている、だけであるとも言えますね。家族も、出会った友達も、見てきた世界も、一人ひとり違っている。自分の見ている世界がすべてではない。隣の人が見ている世界をのぞいてみてください。世界は本当に広い。広い世界の中で、自分らしさをつくりませんか。

『アイデンティティって必要なの？』

この言葉は、ブラジルで、あいの子会のメンバーにお会いしたときに聞いたものです。あいの子会とは、日本につながるのある人たちの居場所であり、自己実現の場です。

このような話を聞いたことはありませんか？ — 外国人に英語で話しかけたら、上手な日本語で返ってきてびっくりした — 何が起きているのでしょうか？私たちは初対面の人と出会うときに、どのように相手のことを理解しているのでしょうか？見た目、しぐさ、言語・・・？

私たちは人と違うことに不安を感じ、同じことに安心するそうです。だから私たちは、相手のことを自分と同じかどうか、無意識に分類しているようです。では、分類される側はどんな気持ちなのでしょう？日本では外国人扱いされ、家族の故郷では日本人扱いされる。自分のアイデンティティはどこにあるのだろうか。そう感じている人がすぐ隣にいるかもしれません。もしそんな人を見かけたら、ぜひ伝えてください。だれかが決めたアイデンティティなら必要ない、自分で決めればいいのだ、と。